

撮影時の髪型・服装について - 女の子 -

服装

ご本人自身の魅力がしっかり伝わるよう、基本的にはシンプルな色・柄のものを着用しましょう。



可愛らしさを意識したシンプルなデザインの半袖トップスに膝丈スカートやショートパンツを合わせた服装や、ワンピースなどがおすすめです。

派手な色や柄はインパクトが強く個性を主張しすぎてしまうため、無地且つ明るく優しい色味(白やパステルカラー)のアイテムを着用することで、特定のイメージを付けず自然体で好印象につながります。

また、スタイルの判断がしやすいよう全身のシルエットがわかりやすいアイテムを選びましょう。

避けた方が良い服装

- キャラクターやブランドロゴが大きく入ったアイテム
 - 汚れた靴やよれた服など、清潔感のないアイテム
- ※ 背景色と同色のアイテムを着用する場合、背景とアイテムが同化する恐れがあるので注意が必要です。
(例: 白い背景に白Tシャツ)

髪型

ご本人自身の魅力が最大限に引き立つ、ナチュラルな印象の髪型だと好感度が上がります。



清潔感があり、髪の長さがわかるヘアスタイルがおすすめです。
髪を結ぶ場合は、低い位置だと清楚な印象に、高い位置だと活発で可愛い印象になります。
髪を下ろす場合は、お顔がよく分かるようサイドの髪は耳にかけると明るく快活な印象になります。

避けた方が良い髪型

- 清潔感がなく乱れた髪型
- 目元が隠れてしまう前髪

メイクについて

子どもらしさを表現するために、基本的にメイクは不要です。
※ただし、汗やテカりを抑えるベースメイク程度であればOK

撮影時の髪型・服装について - 男の子 -

服装

ご本人自身の魅力がしっかり伝わるよう、基本的にはシンプルな色・柄のものを着用しましょう。



快活且つ爽やかさを意識したシンプルなデザインのTシャツやシャツに、ハーフパンツや細身パンツなどを合わせた服装がおすすめです。派手な色や柄はインパクトが強く個性を主張しすぎてしまうため、無地且つ清潔感の感じられる色味(白や寒色系)のアイテムを着用することで、特定のイメージを付けず自然体で好印象につながります。また、スタイルの判断がしやすいように全身のシルエットがわかりやすいアイテムを選びましょう。

避けた方が良い服装

- キャラクターやブランドロゴが大きく入ったアイテム
- 汚れた靴やよれた服など、清潔感のないアイテム
- ※ 背景色と同色のアイテムを着用する場合、背景とアイテムが同化する恐れがあるので注意が必要です。(例: 白い背景に白Tシャツ)

髪型

ご本人自身の魅力が最大限に引き立つ、ナチュラルな印象の髪型だと好感度が上がります。



短すぎず長すぎない、耳にかかるくらいの爽やかな髪型がおすすめです。

避けた方が良い髪型

- 清潔感がなく乱れた髪型
- 目元が隠れてしまう前髪
- スタイリング剤やジェルなどで固めすぎたり、ウェットな質感になっている髪型

メイクについて

子どもらしさを表現するために、基本的にメイクは不要です。
※ただし、汗やテカリを抑えるベースメイク程度であればOK